

ヘアカラー・ブリーチ施術同意書

本同意書は、ヘアカラーまたはブリーチ等の施術を受ける者（以下「利用者」といいます。）が、施術を提供する事業者および担当者（以下あわせて「施術者」といいます。）から必要な説明を受け、その内容を理解したうえで、自らの意思により施術を受けることを確認するためのものです。

第1条（適用範囲および施術の性質）

- 1 本同意書は、ヘアカラー、白髪染め、ブリーチ、脱染、色味の補正、リタッチ、ハイライト、インナーカラーその他のデザインカラーならびにこれらに伴う前処理・中間処理・後処理（以下あわせて「本施術」といいます。）に適用します。
- 2 本施術は、毛髪の色調または外観を整える非医療的な美容施術であり、疾病の診断または治療を目的とする医療行為ではありません。頭皮または皮膚に病気、感染、強い炎症その他医学的な処置が必要な状態が疑われる場合は、施術より医療機関への相談を優先します。

第2条（施術内容および事前説明）

- 1 施術者は、目標とする色味・明るさ、施術する範囲、予定する工程および回数、使用する染毛剤・脱色剤・脱染剤・処理剤等、所要時間、料金、主なリスクならびに施術後のケアについて、施術前に必要な範囲で説明します。
- 2 利用者は、毛髪および頭皮の状態ならびに過去の施術履歴を踏まえた説明を受け、希望する仕上がりの実施可能な施術内容を確認し、不明点を質問する機会があったことを確認します。
- 3 施術中の発色、毛髪または頭皮の状態等により、工程、薬剤、放置時間、施術範囲または予定回数を変更する必要がある場合、施術者は安全上緊急を要する場合を除き、その内容、仕上がりへの影響および追加料金の有無を説明し、利用者の意思を改めて確認します。

第3条（仕上がり、色味および持続）

- 1 本施術の発色、明るさ、均一性、質感および色の持続には、元の髪色、白髪の割合、毛髪の太さ・水分量・損傷の程度、過去のカラー・ブリーチ・パーマ等の履歴、残留色素および日常の手入れ等による個人差があります。
- 2 見本、画像または毛束と完全に同一の色味が再現されること、ブリーチ等により希望する明るさへ一度で到達すること、または色味が一定期間変化しないことが保証されるものではありません。照明、周囲の色および撮影環境によっても見え方が異なる場合があります。
- 3 洗髪、発汗、摩擦、紫外線、熱、海水、プール、温泉、使用する製品その他の影響により、退色、変色または色移りが生じます。寒色、鮮やかな色、暗い色その他一部の色味は、特に早く退色し、またはタオル、衣類、寝具等へ色移りする場合があります。

第4条（毛髪履歴および健康状態等の申告）

- 1 利用者は、安全で適切な施術を受けるため、サロンまたは自宅で行ったカラー、白髪染め、黒染め、ブリーチ、脱染、カラートリートメント、ヘナその他の染毛、パーマ、縮毛矯正、熱処理および美容医療等の履歴を、時期および施術範囲を含め、知る範囲で正確に申告します。
- 2 頭皮または皮膚に傷、出血、痛み、赤み、腫れ、かゆみ、湿疹、かぶれ、感染、強い日焼けその他の異常がある場合、または毛髪に著しい乾燥、切れ毛、弾力低下その他の損傷がある場合は、施術前に申し出ます。
- 3 染毛剤、脱色剤、化粧品、香料、ゴム、金属その他の物質に対するアレルギーまたは過敏症、過去の染毛後のかゆみ・腫れ・発疹等、持病、通院、治療および服薬の状況、妊娠中または妊娠の可能性、体調不良その他本施術に影響する事項がある場合も、施術前に申し出ます。

- 4 施術者は、申告内容、毛髪・頭皮の状態または当日の体調により、本施術の全部もしくは一部を変更し、延期し、または実施しない場合があります。利用者は、過去の履歴または使用製品が不明な場合、その旨を申し出ます。

第5条(染毛剤アレルギーおよび皮膚アレルギー試験)

- 1 酸化染毛剤等により、アレルギー性接触皮膚炎その他のアレルギー反応が生じることがあります。過去に問題なく染毛できた場合でも、繰り返しの使用後または時間の経過後に初めて症状が現れ、まれに顔面の腫れ、呼吸困難等を伴う重い全身反応へ至る場合があります。
- 2 使用前の皮膚アレルギー試験が指定されている染毛剤を使用する場合は、製品の使用説明に従い、原則として施術の都度、一般に施術予定時刻のおおむね四十八時間前から所定の方法および時点で試験を行います。必要な試験が完了していない場合または試験部位に発疹、赤み、かゆみ、水疱、刺激その他の異常が現れた場合、その染毛剤は使用しません。
- 3 過去に染毛剤の使用でかぶれその他の異常が生じたことがある場合、または皮膚アレルギー試験で異常が生じたことがある場合、利用者は必ず事前に申し出ます。施術者は該当する種類の染毛剤を使用せず、必要に応じて皮膚科等への相談を案内します。利用者の同意により、この安全上の取扱いを省略することはできません。
- 4 皮膚アレルギー試験で異常がなかった場合でも、刺激性の反応、試験対象外の成分による反応または施術時の体調等により異常が生じないことが保証されるものではありません。

第6条(ブリーチ等による毛髪への負担)

- 1 ブリーチ、脱染、明度を大きく変えるカラーおよびこれらの反復は、毛髪内部の成分や表面構造に負担を与え、乾燥、手触りの変化、絡まり、つやの低下、強度・弾力の低下、枝毛、切れ毛または断毛等を生じさせる場合があります。
- 2 既に損傷した部分への重複塗布、短期間の反復施術、複数回のブリーチ、縮毛矯正・パーマ等との併用または高温の熱処理は、毛髪の著しい軟化、縮れ、切断その他の深刻な損傷を生じる可能性を高めます。生じた損傷は、トリートメント等により外観や手触りを補うことができて、施術前の状態へ完全に戻せない場合があります。
- 3 施術者は、毛髪の状態に応じて、希望する明るさ、施術範囲もしくは回数を制限し、薬剤を変更し、間隔を空け、または本施術を中止することがあります。利用者は、毛髪の安全を優先した場合、希望する仕上がりへ当日到達しないことがあると確認します。

第7条(頭皮・皮膚等の反応およびリスク)

- 1 本施術の最中または施術後に、頭皮、顔、首、耳その他の皮膚に、しみる感じ、熱感、痛み、赤み、腫れ、かゆみ、発疹、かぶれ、水疱、ただれ、色素の付着または化学的な損傷等が生じる場合があります。症状は施術直後だけでなく、数時間後または翌日以降に現れることがあります。
- 2 薬剤が目に入ることにより、強い刺激、痛み、充血その他の眼障害が生じるおそれがあります。施術者は眼への流入を避けるよう配慮し、接触した場合は直ちに十分な流水で洗い流し、症状に応じて眼科その他の医療機関への受診を案内します。
- 3 薬剤のにおいまたは揮発成分等により、せき、息苦しさ、頭痛、吐き気または気分不良等が生じる場合があります。じんましん、顔・口唇・のどの腫れ、呼吸困難、めまい、意識が遠のく感じその他の全身症状が急に生じる場合があります。
- 4 施術者は、通常想定される主なりスクを説明し、安全に配慮して施術しますが、利用者の体質、毛髪・皮膚の状態その他の個別事情により、すべての反応を事前に予測または防止できるものではありません。

第8条(他の薬剤施術等との関係)

- 1 パーマ、縮毛矯正、ストレート施術その他の薬剤施術を同日または近い時期に行うと、毛髪および頭皮への負担が増し、発色の変化、施術効果の低下、著しい損傷または断毛等が生じる場合があります。施術者は、必要に応じて施術の順序または間隔を調整します。
- 2 過去に使用したヘナ、カラートリートメントその他の染毛料による残留色素により、希望する発色が得られず、または予期しない色へ変化する場合があります。また、金属成分等の残留成分と使用薬剤との反応により、発熱・損傷等が生じる場合があります。施術履歴または使用製品が不明な場合、施術者は毛束での試験、施術内容の変更、延期または中止を提案することがあります。
- 3 本施術後の毛髪状態によっては、将来のカラー、パーマ、縮毛矯正その他の施術内容が制限され、または一定の期間を空ける必要が生じる場合があります。利用者は、将来別の施術者から施術を受ける場合にも、本施術の内容および時期を伝えます。

第9条(同意の撤回および施術中の安全)

- 1 利用者は、施術開始前であれば本施術への同意を撤回でき、施術中であっても休止または中止を求めることができます。
- 2 利用者は、施術中に強くしみる感じ、熱感、痛み、かゆみ、息苦しさ、吐き気その他の違和感または体調変化を感じた場合、我慢せず直ちに施術者へ申し出ます。
- 3 施術者は、利用者の申告内容、毛髪・頭皮の状態、施術中の反応または安全確保の必要性に応じ、直ちに薬剤を洗い流し、本施術の全部もしくは一部を中止し、薬剤・工程・放置時間を変更し、または施術を延期することができます。

第10条(施術後の注意および異常時の対応)

- 1 利用者は、施術者から説明された洗髪時期、使用するヘアケア製品、乾燥方法、保湿または補修ケア等の注意事項を守ります。施術後は毛髪が乾燥しやすく、摩擦、過度な熱、紫外線、海水、プールまたは強い薬品等の影響を受けやすいことを踏まえて取り組みます。
- 2 施術直後または濡れた状態では、染料がタオル、衣類、寝具、帽子、家具その他の物品へ色移りする場合があります。利用者は、淡色または汚損を避けたい物品との接触、濡れた毛髪の放置および強い摩擦に注意します。
- 3 施術後に強い痛み、赤み、腫れ、かゆみ、発疹、水疱、ただれその他の異常が生じ、または続く場合、利用者は速やかに施術者へ連絡し、自己判断で染毛剤等を再使用せず、皮膚科その他の医療機関を受診します。眼に異常がある場合は眼科へ相談します。
- 4 呼吸困難、顔・口唇・のどの腫れ、全身のじんましん、強いめまい、意識が遠のく感じその他急激な全身症状がある場合、利用者は施術者への連絡を待たず、直ちに救急要請または医療機関の受診等、緊急の対応を行います。

第11条(料金、施術記録および個人情報)

- 1 本施術の料金ならびに予約の変更、キャンセル、施術中止、色味の調整、再施術および払戻しは、法令ならびに予約時または施術前に提示された料金表、予約内容または条件に従って取り組みます。追加工程または追加料金が発生する場合、施術者は事前に内容と金額を説明し、利用者の同意を得ます。
- 2 施術者は、本人確認、安全な施術、施術経過の確認、連絡、顧客管理ならびに事故・相談対応のため、利用者の氏名、連絡先、健康状態、毛髪履歴、施術内容、使用薬剤および施術経過等を必要な範囲で取得し、利用し、保管します。利用者は、本施術の安全確保に必要な範囲で、施術者が健康情報を取得し、利用することに同意します。
- 3 施術者は、法令上認められる場合を除き、個人情報を利用目的と無関係な第三者へ提供しません。写真または動画をWebサイト、SNS、広告その他外部へ公開する目的で利用する場合、本施術への同意とは別に、利用者の明確な同意を得るものとします。

第12条（責任の範囲および同意の確認）

- 1 利用者は、毛髪履歴、頭皮・皮膚および健康状態、アレルギー、服薬等を正確に申告し、施術者から説明された注意事項を守るものとします。申告漏れ、事実と異なる申告または注意事項に反する行為が結果に影響した場合、その事情は責任の判断において考慮されることがあります。
- 2 適切な施術を行った場合でも、本施術の性質または利用者の個別事情により、一定の反応、仕上がりの差、退色、色移り、毛髪への負担または予測困難な事象が生じることがあります。
- 3 本同意書は、施術者の故意または過失により利用者に生じた損害について施術者が負う責任を免除するものではなく、法令により認められる利用者の権利を制限するものでもありません。
- 4 利用者は、本同意書および施術者からの説明を確認し、不明点を質問する機会を得たうえで、その内容を理解し、自らの意思により本施術に同意します。電子的に同意する場合、施術者は、同意者の氏名、連絡先、同意日時、対象文書の版および同意操作に関する記録を保存します。

以上

私は、上記各条項を確認し、ヘアカラー・ブリーチ施術を受けることに同意します。

同意日：____年 ____月 ____日

利用者氏名（署名）：_____